

第10回 第3分科会会議録（概要）		場 所	新宿区役所第1分庁舎 研修室
日 時	平成17年11月1日 午後6時30分～午後9時00分	記録者	【学生補助員】 蛇石、大音
		責任者	区事務局（黒澤）
会議出席者：55名 傍聴者0名 （区民委員：43名 学識委員：2名 区職員：6名 コンサル：4名）			
■配布資料 <ul style="list-style-type: none"> ● 第3分科会（第10回）次第 ● 第2、3ステップのスケジュール案 ● 検討記録用紙 ● 第3分科会（第9回）会議録（概要） ● 平成17年度 行政評価実施結果報告書（施策評価編） ● 第3分科会（第11回）開催場所案内図 			
■進行内容 <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 検討テーマについて（グループ分け） 3 今後のスケジュール及び各グループのリーダー等選出（グループディスカッション） 4 グループリーダー紹介及び本日の進捗状況報告 			
■会議内容 【発言者】●：区民委員、◎：学識委員、○：区職員、▲：コンサル			
1 開会			
◎：皆さんこんばんは。第3分科会の第10回を始めたいと思います。それでは黒澤さんから配布資料の確認の方、宜しくお願いします。 （配布資料の確認）			
◎：どうもありがとうございました。前回のことを若干振り返りたいと思います。前回はまち歩きの結果を皆様にご報告いただきました。その時にいわば横糸と言いますか、地域ごとにこうなんだという話がたくさん出てきた訳ですが、そのことを検討テーマとして、縦糸として織り直すようなことで、検討テーマを9つに分けた訳です。それが今お座りいただいている9つのテーブルということになっています。今日からこのテーマごとの議論が始まる訳ですが、進め方といたしましては、最初に今一度この9つでいいのか、あるいは少ないグループはどうすればいいのかといったあたりを少しだけ議論しておきたいと思います。その後に今後のスケジュールについて、そろそろ中間発表も視野に入れて考えなくてはならないと思いますので、そのスケジュールについて説明と議論をしたいと思います。そのあと少し休憩を挟みまして、テーマごとのグループディスカッションを始め			

ていきたいと思います。今日はグループリーダーも決めていただきたいと考えています。それでは早速検討テーマについて議論を始めたいと思います。

2 検討テーマについて（グループ分け）

- ◎ : こんにちは。今、各9つのグループにどなたがご希望されているかというリストを配っていただきましたが、お手元にございますか。先日も申し上げましたように、今までご欠席だった方にお問い合わせをいたしました。あるいは前回お休みの方にもお問い合わせをして、何人か入っております。それから若干考え直して他のテーマの方がいいという方もいて、現在このようになっています。前回、お二人のところはちょっと厳しいと思っていたのですが、たまたま歴史と文化も一人加わってくださったり、道とネットワークお二人だったところにお一人加わっていただいたりしましたので、今日3人以上お見えであれば議論が進むのかなと思っているのですが、今見渡したところテーマ8うるおい・公園が3人いらっしゃるのに、お一人しかいらっしゃらないとか、道・ネットワークは3人いらっしゃるのに、今日はまだお二人しかいらっしゃらないとか、歴史と文化もまだお一人お見えじゃなくて、二人だということで、さてどうしようかとまだ悩んでいるのですが。今お一人お見えになりましたね。お二人だったらどうしようかと考えていたことを先にお話させていただいてよろしいでしょうか。基本的には9つのテーマにつきましては、減らすことは考えていません。ただお二人だと議論がなかなか活発にいかないという側面もあると思いますので、そのテーマを残しながらも一番近いテーマのグループと一緒に2つのテーマを議論していただいたらどうか。最終的に分かれるのであればそれでも結構ですので、最初はちょっと近いテーマは一緒になって議論していただきたいと思います。人数が少ないと議論が滞ってしまう気がします。もちろん事務局もお手伝いいたしますが、原則は区民の方々でお決めいただくことですので。例えば歴史と文化については、テーマ1の魅力と賑わいと一緒に、最初ちょっと議論していただければどうかと。それから道・ネットワークとうるおい・公園は、最初一緒に議論していただいたらどうか、という副案を持ってきました。取り敢えずどうでしょうか。道・ネットワーク、うるおい・公園2人2人なのでちょっと4人で最初の議論を始めていただくということでお許しいただけますか。いいですか、はい。では事務局も入りますので、一緒に宜しく願います。それから歴史と文化、最初、魅力と賑わいと一緒にお話、魅力と賑わいも本当は多いのですが、今日は3人しかいらっしゃらないので本当に申し訳ないのですが、5人で最初、問題整理や進め方といった議論をしていただきたいのですがいかがでしょうか。全体に関わることでもないの、後で我々が入ってお手伝いをしますので、取り敢えず、二人しかお見えじゃないグループの対応は、我々で今議論をするということでもよろしいですか、時間の問題もあるので。ありがとうございます。それからもう一つ配っております、今後のスケジ

ユールという資料があります。これを最初に確認をしておきたいと思います。第2ステップ第3ステップのスケジュール案というものです。11月1日、本日がディスカッションの①ということです。ひとつおきまして、11月24日テーマ別ディスカッション②、それから12月6日ディスカッション③、12月22日ディスカッション④、ここまでが第2ステップと考えています。基本的にはそれぞれテーマに基づいて、あまり他のグループをそんなに意識せずに、その中で提案したい内容を議論していただくという形になっています。前回は、毎回毎回どんな議論をされたかということのを他のグループにお伝えしてはどうかとも思ったのですが、それも貴重な時間を費やすことになるので、むしろもうひとつ資料で配っております、この「検討記録」にメモを書いていただくことで、全員の前で発表するのは3回目あるいは4回目に集中しようということ、むしろグループ内の議論をディスカッションの①②③④の第2ステップの中心の活動にしたいと思います。第3ステップは来年になりますけれども、1月10日①、26日②ということで、むしろこれは各グループ間の中間発表に向けての問題整理をしようと、あるいは2月の中間発表に向けて各グループのテーマを9つ並べるのではなくて、もう少し読みやすい形で、例えば5章立てにしようとか3章立てにしようとか、そんな議論をするのが1月以降と考えています。2月7日は最後の2月19日の中間発表に向けてこんな風にしよう、あんな風にしようという事務的なものも含めて2月7日にやろうということです。これからの分科会の中間発表会を除く7回の流れになっています。よろしいでしょうか。このそれぞれの第2第3ステップの間にグループリーダー会議というのが3つ入っています。日程も場所も未定とありますが、これは今日の最終の時間までに9つあるいは7つになるか、その辺はまだ分かりませんが、それぞれの各グループの中からお一人、これから中間発表に向けて調整をしたりあるいは事務局との調整を図る為に、お一人今日選んでいただきたいと思います。リーダーの方と事務的で申し訳ありませんが、記録を書く方が同じであれば別に構いませんし、あるいは別にグループリーダーの方が話を進めるのであればその脇で記録を取る方がもう一人いらっしゃると楽かなということで、この記録者というところに書く欄を設けています。グループリーダー会議というのを実は今後3回くらい中間発表に向けてやって行きたいので、今日グループリーダーに決まった方は、今日の閉会后ちょっと10分くらい残っていただいて、事務局と我々とちょっと意見交換をしたり、次回グループリーダー会議というのを1回、11月24日までの間にやりたいと思っていますので、その日程調整をしたいと思っています。是非ご協力をいただきたいと思います。よろしいでしょうか。今日の進め方は事務局が中に入りながら、我々ぐるぐる回りながらその都度そのグループの課題に応じて質問を受けたりしていきますので、あまり全体で今議論をしなくてもよいかと思っています。参考までにこれも前回お配りいたしました

資料で9つのテーマと皆さん方に出していただいたキーワード、それから事務局が追加した黒丸のキーワード、これもお配りいたしましたので、これをもとにこれから4回にわたってどのようにグループが提案をするかということの議論を早速始めていただきたいと思います。大体お分かりいただけましたでしょうか。今日の主旨、これから2月に向けてのスケジュール。よろしいですか。それでは早速グループで始めていただいて結構ですので、何かありましたら手を挙げていただいたり、あるいは呼んでいただけたら参りますので宜しくお願いいたします。

3 今後のスケジュール及び各グループのリーダー等選出（グループディスカッション）

〔グループ討議〕

- ◎ : 皆さん、議論しながら一つの耳だけこっちの話聞いてください。今歴史と文化のグループとちょっと話をしました。そうしたら一緒にやるとなかなか難しいだろうということで、歴史と文化は二人でもやろうと、もう一人まだ来てないのですがやるということになりました。ただ今他のグループに入られていて、歴史と文化にも興味がある、本当は悩んでいるという人がいたらスカウトしてきてくださいというお話が出たので、是非、なかなか言いにくいと思いますが、まち歩きのとにかなり歴史と文化について詳しくご報告された方もいらっしゃるの、そういう意味でどうでしょうか。一度座ってしまうと行きにくいですかね、以上です。

〔グループ討議〕

グループ討議の内容（検討記録による抜粋）

① 魅力と賑わい

・ 検討項目

キーワードの集約（「人優先のみちづくり」、「歩いて楽しい商店街」、「駅の周辺の回遊性」3つのキーワードに9つのキーワードを集約できるのではないかと）
基本構想にあたって（地区協議会と重ならないように）

・ 資料の要望

メンバーの連絡先名簿の作成
歩いて楽しい商店街についての資料

② 歴史と文化

・ 検討項目

点的視点（保存、保全、活用）
線的視点（川、水面、公園とのネットワーク）

面的視点（地形、まちの成り立ちの特徴、地場産業）

これからの進め方に関して（②考え方のプレゼン、資料の整理③報告書の形にまとめる④2人分をすり合わせてまとめる）

・ 資料の要望

等高線の入った地形図

江戸時代くらいからの歴史的な地図（できるだけ多く）

堀を作った、川を埋めた、沼を埋めたなどの地形に関わる事業一覧、街道整備

首都高、区画整理、耕地整理などの大規模事業の一覧、資料

地場産業（染色、出版・印刷、花街・繁華街）の歴史

歴史、文化に関わる施設の一覧

③ 住まい・暮らし

・ 検討項目

統廃合した学校の跡地利用法は地域に

ことぶき館の存続

区職員に関して（区職員の3年で異動をやめてほしい、区内在住の区職員の増加、
区職員の意識改革、区職員の勤務態度を区民が評価）

NPOにだけでなく、もっと住民の意見にも傾聴を

ドイツの事例（住民と一緒に整備して学校跡地を活用）

地域に住んでいる人の声、知恵、創意工夫でやることも必要

・ 資料の要望

ユニバーサルデザインに関する区内の現状と良いところ

④ 超高層建築

・ 検討項目

超高層ビルを3地区に（業務地区：業務系、駅周辺地区（繁華街）：商業系、
住宅地：住宅系）

現在の実例から現状と問題点、あるべき姿を検討

まちとしてつながり（色、低層階のオープンスペース）

・ 資料の要望

60,000㎡の土地の高層モデル住宅地域を選定して欲しい（住宅地図で可）

⑤ みち・ネットワーク

・ 検討項目

道路を活用する主体（車から自転車へ）

自転車に関して（通行スペース、通行帯と人との隔離、路上駐輪に関して）

みちに関して（路面を足に負荷が少ないものに、地下化の問題、点字ブロックの
危険性・見直し、荷物の搬入スペース、電柱・電線の地中化）

・ 資料の要望

道路管理者のわかる地図

道路管理者のわかる計画道路地図

⑥ 安全・安心

・ 検討項目

自主防災組織、地域とのつながり、絆（例：阪神淡路、まちづくり、中野区防災組織リーダー、防災リーダーの育成）

防災を中心とした項目について検討

水害についてもサブテーマとして検討

自助、公助、共助に関して

⑦ まちなみ・景観

・ 検討項目

条例（作っても現実にできないものはダメ？→見直し、現状は色とか高さはどうなっているのか？罰則付きの条例は？）

地区ごとに考え方の違いがある（地区計画）

既存不適格への制限

商業地の基準

ポイ捨て、ゴミの問題

電柱、電線の地中化

企業名の公表

看板

⑧ うるおい・公園

・ 検討項目

みち・ネットワークとの協議⇒別々に検討する。

公園に関して（サポーター作り、ルール作り、公園の機能）

・ 資料の要望

区内公園マップ

区内公園の様子（写真など）

児童遊園と公園の違いは？（広場は？）

公園の規定

公園サポーターの現状（役割、助成金の有無、公園愛護会との違い）

⑨ 支えあい・仕組み（地区協議会を通じた協働と参画）

・ 検討項目

まちづくりの協働と参画

現状のNPO活動について（問題点、課題、体験談）

地区協議会の立ち上げに関する問題点（地区協議会の進め方、特性を生かした取り組み、協議会の位置付け、方向性）

・ 資料の要望

地区協議会の関連資料

4 班長紹介及び本日の進捗状況報告

- ◎ : とりあえずリーダーの方に立っていただいて、お名前とそれから各グループで今日こんな話をしたということを一分くらいで。内容にあんまり深く触れる必要ありません。次回から中身についてやるので。ちょっとリーダーのお名前とお顔だけ覚えておいていただけたらと思いますので、お願い致します。じゃあ住まいと暮らし。
- : 住まいと暮らしです。結局住まいと暮らしは地域でもってみんな一体となっていないかだめだということで、地域と密着して、例えば統廃合された学校などの跡地は地域の方で任せて下さいとか、それからことぶき館などの高齢者の施設を壊さないで存続させて下さいとか。それから、地域に住んでいる人の声、知恵、創意工夫でやることも必要。やたらに区にお金ばかり任せることもなしで、やっぱり住んでいる人の知恵と創意工夫で、地域の人達で問題を解決する。そういうことも絶対必要だということです。
- : この班では歴史と文化ということ色々お話ししました。歴史と文化を保存と再生という展開を捉えるということキーワードにいたしまして、まず点と線と面という捉え方があるのではないかとということで、点としては従来の様な歴史的な文化財といった様なもの、それから歴史を踏まえた例えば碑の様なものがこの新宿では少ないのではないかとということ議論いたしました。それから面という点では、歴史と文化というものが地形と切っても切りはなせないだろう。その地形の中に歴史という縦系がくみ込まれることによって現在の沼地であるとか谷や台地であるということがまちづくりに弊害であるとかいい面もあるし、悪い面も与えてきたのではないかと。これが未来へのまちづくりにつながるキーワードになるのではないかとというようなこと。そしてこれで次にまちづくりが出来るのではないかとということでいろいろ議論致して参りました。そして最終的に線としてどういったにネットワークを組んでいけばいいのかということころです。
- : 安心・安全のグループから。宜しくお願い致します。リーダー一人でやっていくというよりも、サブリーダーを是非付けていただきたいということで、サブリーダー3人用意いたしました。書記を2名。その他アドバイザー。防災を中心に話し合おうということで、生命と財産を守る、これが優先であるということで、自助・公助・共助の立場からみんなで討議して参りたいと思いますので、宜しくお願い致します。
- : (うるおい・公園) 公園の中で役割を果たしていないのはなぜかということについていろいろ話し合いました。次回までに区役所の方にだいたひ資料をお願いしておりますので宜しくお願い致します。以上です。

- : (道・ネットワーク) うちのグループとうるおい・公園が融合ということでの提案があって、それをみんなでどうしようということで2時間近く話し合いをしました。やっと8時過ぎに分かれようということで分かれました。その理由はやっぱり最初は幹線道路や生活道路、この黒丸は外せということでお話ししたと思いますが、やはり何か特化するものはないのかということで話しをしたら、この黒丸を特化することが、今、道・ネットワークの提案する一つの理由ということが見い出せたということです。一応そんな流れで3対3でずっと話しをしながらお互いに理解し合ったので。あとリーダー会議の時に情報交換というかまた融合することはお互いに約束し合ってまたやりましょうということで、和やかに今日は帰ります。以上です。
- : (魅力と賑わい) うちには8人いる予定ですが、今日4人しかいませんので、何しようかということで、人優先の道づくり、歩いて楽しい商店街、駅周辺の回遊性という3つを基本に考えていきたいと思います。前回黒澤さんの方をお願いしてずいぶんいろんな資料とっていただいたんですが、半分くらいしか使えなくて、そこら辺をメインにやっっていこうということです。
- : (超高層建築) 全体で5人ですが、超高層に反対の方もいますし賛成の方もいます。その中でいろんな課題があって、超高層、具体的な場面で話さないとういうものが課題でどういう風にクリアしていけばいいか分かりませんので、一応3つに絞ってやるという方針が決まりました。一つは西新宿3丁目で、西新宿の超高層街区が連帯しているようなところで、業務系を中心とした再開発を作った場合、周りとの調和とか、どういう点に気をつけたらいいかということ。商業系が集積する様なJRの南口に大きなビルが建った場合、周りの商店街や周りの周辺との調和、そういうビルプランはどういうものが必要なのか。それからもうひとつ住宅街に超高層住宅、大規模な住宅が提供された場合、その場合超高層はだめで中層ビルだったらいいのか。1本のシンボルタワーと2本のビルとどう違うのか。周りのオープンスペースや緑の問題とか、その辺も含めて具体的にこの場所に建ったらどういう風にどういう課題があるのかという3点でちょっと整理したいという方針が立ちました。以上です。
- : (まちなみ・景観) フットワークはあまりよくないのですが、皆さんの御意見を聞きながら、今回8名全員参加しておりますので、調整・連絡役を務めたいと思います。主な論点と言いましてもまとめきれないほどいろいろなお話がありまして、条例・規制、個人の自由、それから企業の責任、個人の責任、それから地域性、広域的なもの、まあミクロ的なもの、そういったいろんな角度からお話がありました。これからまとめるのが楽しみだと思っております。宜しくお願いします。以上です。
- : 支えあい・仕組みのグループですが、我々のグループ名が仮称ですが、地区協議

会を通じた協働と参画、というテーマでまずは切り込んでいきたいと思っております。このタイトルの通り、この区民会議、これは任期が終わると解散してしまいますが、この議論をできるだけずっと続けていきたい訳です。そうすると次の場としては並行的に立ち上がっている常設の地区協議会というのは非常に重要になるだろうということで、地区協議会というものを当面取り上げながら、まちづくりのあり方やそこに参加する仕組みだとか、地区協議会ということだけを取り上げていろいろありそうだとということで、切り口としてはそこからいきたいと思っております。宜しくお願いします。

- ◎ : ということが無事グループが今日スタートしたということでありまして。無理に7つにしたいと思った訳では全くありませんので、せっかく皆さんのキーワードの中から出てきた9つのキーワードですので、是非9つの中で議論を深めていただきたいと思っております。それでは次回に向けてちょっと事務局からご案内があります。
- : 次回11月24日から本格的なグループ討議が始まるわけですが、区の職員が各グループに1名ずつ入らせていただいて一緒にお話をしていきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。区の職員でもすべてが分かる訳ではありません。なかなか皆さんが思う様な議論の時に、区はどうなのかと聞かれたときに的確なお答えができないかもしれませんが、私ども職員も勉強の意味で入らせていただきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。何かいろいろありましたら私の方に言っていただければと思います。皆さんと仲良く一緒にやっていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。それから資料の要望のことで各グループの方からいろいろとあがってくるかと思うのですが、大変申し訳ないお願いですが、区としても当然揃えている資料の中でお渡しできるものは、どんどん皆さんにお渡ししていきたいと思っております。ただ私どもで用意できるものも限界がありますし、今結構インターネットですとか他の自治体のホームページ、そういったものでいろんな情報はとれるかとも思いますので、できる限り皆さんでいろいろと調べていただいて、どうしてもなくてこういうものはないのかという様なことでお願いしていただければと思っております。もちろん短期間で皆さんに御議論していただくために必要な資料ということで、区も最大限あるものについてはお出ししていきたいと思っておりますが、すべて何でもかんでもということになりますと、私どもの手もそんなに多くいる訳ではありませんし、なかなか皆さんが思っている様な資料もそう出せるかどうか分かりませんので、努力は致しますけれども、やはり一緒に調べてやっていきたいと思っておりますので、申し訳ありませんが、ご協力のほどを宜しくお願いいたします。それから今日チラシの方がまだできておりませんで、口頭でのご連絡になってしまいますが、早稲田大学との協働ということで「まちづくり学講座(第5回)」、こちらを11月

28 日月曜日、夕方6時半から国際会議場、最初全体会で集まっていた場所ですが、国際会議場の3階で開催されます。テーマは産業・文化ということで第5分科会の先生で立教大学の廣江先生と稲垣先生がお二人講話をしていただけるということですので、お時間のある方は是非参加していただきたいと思います。それからご案内ですが、本庁舎の地下1階に「交流の場」がありますので、そちらの方をフルに活用していただきたいと思います。資料等も置いてありますが、部数があまりありませんので、皆さんで譲りあって使っていただきたいと思います。利用時間は朝8時半から夕方5時までは平日いつでも空いております。それ以降、大体7時8時くらいまで使いたいということがあれば、事前に私の方にご連絡いただければ、使えるように警備員の方に申し出ておきますので、事前にご連絡をいただきたいと思います。それと他の分科会のグループとかち合ってしまう様な場合には調整させていただく様なことになるかもしれませんが、皆さんでできる限り譲り合って、有効に使っていただきたいと思いますので、それも併せて宜しくお願い致します。

- ◎ : 今、黒澤さんが最後にお話しになったのは、この分科会の中で議論するだけでは時間が足りない、だから自主的に別な時間、別な場所で何人かの方が打ち合わせをしたいと言うことであれば、そういう部屋を積極的に使ってくださいということでもあります。さてよろしいですか。皆さんの方から特段のご質問がなければ、今9人のリーダーの方が選ばれましたので、9人の方と事務局で事務的な打ち合わせをしたいので、最終的に書いていただいた記録をお持ちになって、残っていただけますか。それ以外の方は一応解散したいと思います。それではこれにて本日の第3分科会は終了致します。どうもご協力ありがとうございました。

閉会